

大館の歴史散歩

古記録・紀行文
を歩く ⑨

『郷村史略』にみる

家数と人口と馬数 (中)

『郷村史略』の数値については、正当と受け取って良いのかどうか、写し間違いではないのか、という点のあることは先に述べた。

一例として別所村の場合について、「先調」(寛政十二年(一八〇〇)調べ)と「当年調」(安政四年(一八五七)調べ)を比較してみると、村高や家数に大きな変化がみられないのに、人数は「先調」が二百六十五人で「当年調」が百七十二人と、半世紀の隔りはあるものの九十三人の減少として表されている。

この減少となった要因を正当に説明できる資料がない現在、「先調」と「当年調」の数値のいずれもが正しいとみるか、あるいはいずれかを誤りとみなさなければならぬのか判断がつかない。大館市全体の戸当たりの平均人数については後述するが、別所村の場合、一戸当たりの平均人数は、「先調」で五・三人、「当年調」で三・四人と、家族構成としての矛盾は生じな

い。「先調」の数値が大館市全体の平均値に近く、そこから「当年調」は二百七十二人の写し間違いなのではとの考えも生じるが、それを確かめる手立てがない。以上のような問題があることも含めて、ここではそのままの数値でみていこう。

まず、大館市全体の姿からみてみよう。根下戸村の家数が不明のため、その復元から試みてみたい。根下戸村の人数は二百十九人であるが、この数値に近いのは松木村の四十三戸・二百三十人、沼館村の五十一戸・二百三十七人、餌釣村の五十三戸・二百三人、山館村の四十八戸・二百四十七人、軽井沢村の五十五戸・二百四十三人の五カ村で、一戸当たりの平均人数は四・六人となり、この数値から根下戸村の家数を算出すると四十八戸という数値を導き出すことができる。

根下戸村及び支郷の下袋村(舟場)の家数を四十八戸と推定すると、安政四年(一八五七)

ころの大館市全体では、家数が三千百九十七戸ほど、人口が一万五千十一人、馬数が四千三百九頭であったといえよう。これにより一戸当たりの平均人数(家族構成)が四・七人、平均馬数が一・三頭という数値が導き出される。

市役所史跡探訪会

私の本棚

中央図書館新着図書

「だから、家族6人
オーストラリアへ移住します」
信原 早苗 著 毎日新聞社

日本語学校教師一家が新天地を求めてオーストラリアへ永久移住を決意する。偏差値主義、塾通いなど日本の教育の弊害を、娘の外国留学・海外体験と対比して考える。



一般書 ◇死のある風景(吉村昭) ◇きょうがきのうに(田中小実昌) ◇手弱女(岡松和夫) ◇C・W・ニコルと21人の男たち(C・W・ニコル) ◇わたしの二都物語(宮本美智子) ◇ダンシング・ガールズ(M・アトウッド) ◇りんごの涙(俵万智) ◇妻たちの定年宣言(古屋和雄) ほか

児童書 ◇平和にたいする罪(鈴木亮〔ほか〕編) ◇おめでとうのいちねんせい(糸井重里) ◇冬の虫・冬の自然(奥本大三郎) ◇村のお医者さん(三芳悌吉) ほか

1月のテーマ関連図書コーナー 『暖』

親子読み聞かせ会
毎週金曜日 午後2時30分から

中央図書館の休館日
1月21日、25日、2月11日、12日

ご存じですか?

児童扶養手当・特別児童扶養手当

◇児童扶養手当

離婚や死亡などで父親がいない家庭や、病気またはけがのために体や精神に障害がある父親をもつ家庭で、父親にかわって18歳未満の子供を養育している人で、市内に居住している人に支給されます。

ただし、公的年金(老齢福祉年金を除く)を受給している場合などは支給されません。

申請に必要なもの…戸籍謄本、住民票謄本、所得証明書、印鑑

◇特別児童扶養手当

20歳未満の障害をもつ子供を養育している人に支給されます。ただし、その子供が障害を理由に年金を受給していたり、施設に入所していたりする場合などは支給されません。

申請に必要なもの…戸籍謄本、住民票謄本、所得証明書、印鑑、診断書(用紙は福祉事務所にあります)

申請及び問い合わせ・福祉事務所(内線209)